

山城地域における
府立高校の再編整備について

平成16年7月29日
京都府教育委員会

京都府の高校改革

(推進計画の基本的な考え方)

社会の変化への対応

社会の変化

・ 少子高齢化、地球的規模での環境問題、科学技術の高度化、経済活動のグローバル化

人々の意識の変化

・ 価値観の多様化・相対化、心の豊かさの重視

生きる力を育てる教育

確かな学力

・ 知識・技能に加え、学ぶ意欲や、自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力など

豊かな人間性

・ 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など

健康・体力

・ たくましく生きるための健康や体力

21世紀社会を担う人間を育てる教育

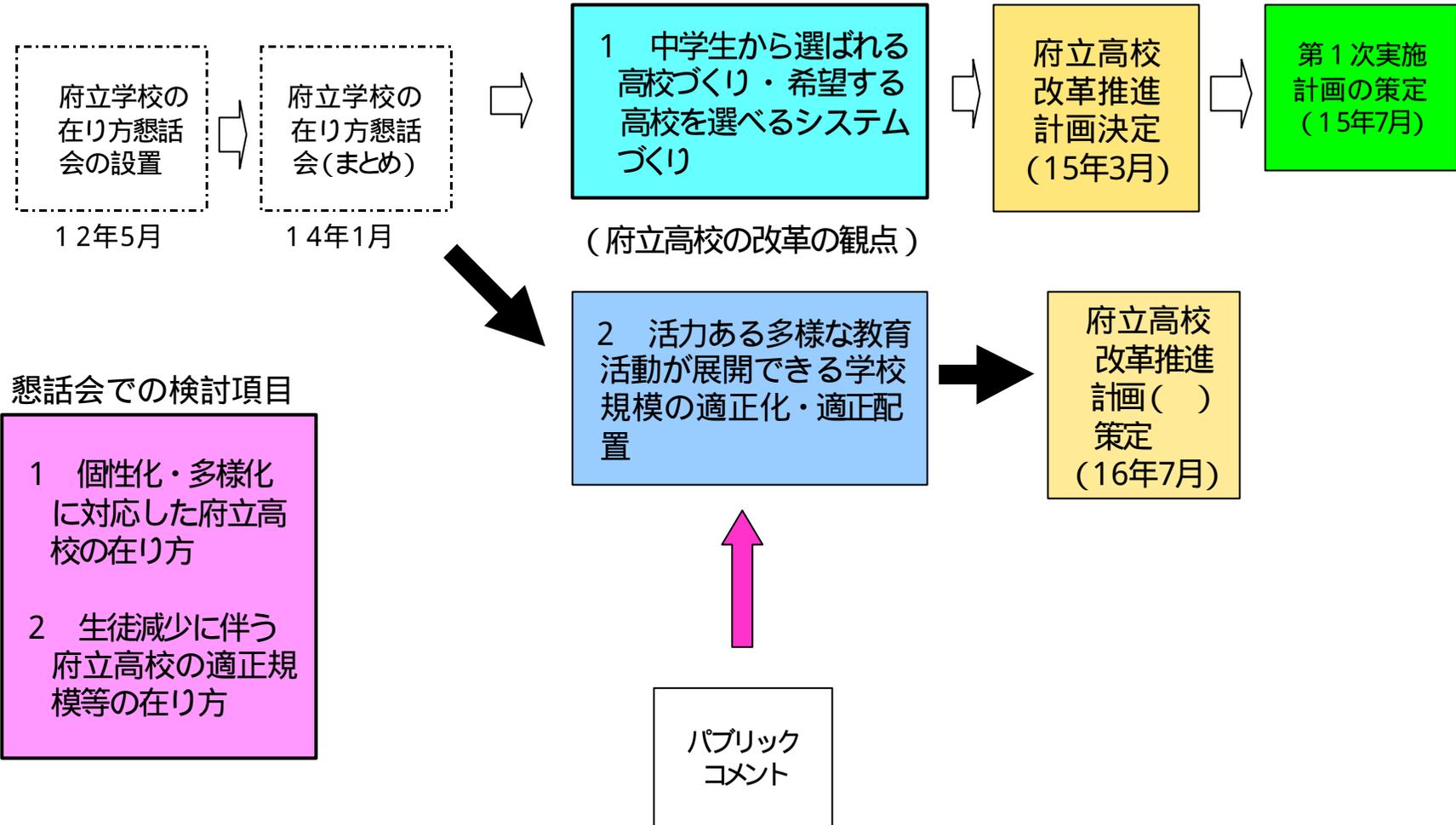
時代の不易と流行を見極めながら、社会の変化に的確に対応できる教養と創造性にあふれる人間の育成

自国の文化や異文化への理解を深めるとともにコミュニケーション能力を高め、これからのグローバル社会に対応できる人間の育成

一人一人の能力や個性を最大限に伸ばす教育

多様な生徒に対応した全定通の見直しと、教育内容・教育方法の創意工夫
個に応じ、能力を引き出すためのきめ細かい指導

府立高校改革推進計画策定の経過



府立高校改革の全体像と施策の展開図

主体的な選択ができる入学者選抜制度

通学区域の拡大

新しい入学者選抜方法
の導入

受験機会の複数化と
多角的な評価尺度の導入

創意工夫を生かした教育活動の展開

特色ある教育課程
と教育内容の工夫

教育内容や教
育方法の充実

進路希望の実現に向けた
個に応じた指導の推進

府民の信頼を高
める学校づくり

新しい多様で柔軟な教育システム

普通科の特色
づくりと多様化

新しい時代に対応し
た専門学科の充実

総合学科の
増設

新しいタイプの
単位制高校の設置

中高一貫教育
の導入

適正規模の確保

再編整備

発展的統合・転換等

特色ある高校
の適正配置

府立高校の規模の適正化・適正配置

「府立高校改革推進計画（ ）」からの抜粋

～ 第5章 府立高校の規模の適正化・適正配置～

(平成16年7月策定)

再編整備のねらい（再編整備の必要性）

社会の変化や多様化する生徒のニーズに的確に対応するために、多様化した生徒の能力や個性を最大限伸ばす特色ある高校を適正に配置する必要があります。

また、今後の生徒数の減少の中で、各学校が活力ある多様な教育活動が行える適正な学校規模を確保することも必要です。

これら特色ある高校の適正配置と学校規模の適正化のためには、地域ごとの状況や関係市町村教育委員会の意見も踏まえ、課程や学科を改編したり、学年制・単位制といった履修形態を改めるなどの転換や、既存の複数の高校の発展的な統合などにより、より特色ある高校づくりをめざした再編整備を進めることが必要です。

望ましい学校規模（適正な学校の規模）

適正な規模について、生徒の能力や個性を最大限に伸ばす適切な教育課程を編成できること、一定規模の生徒や教職員の集団を維持し活力ある教育活動を展開することなどに視点を置き、施設面の条件も見ながら判断すると、1学級当たり40人として、学年制の全日制高校であれば、1学年8学級程度、単位制高校（総合学科を含む。）であれば、科目の選択の幅を広く設定し、多数の講座を展開するためには、学年制よりも少ない1年次6学級程度が望ましいと考えられます。

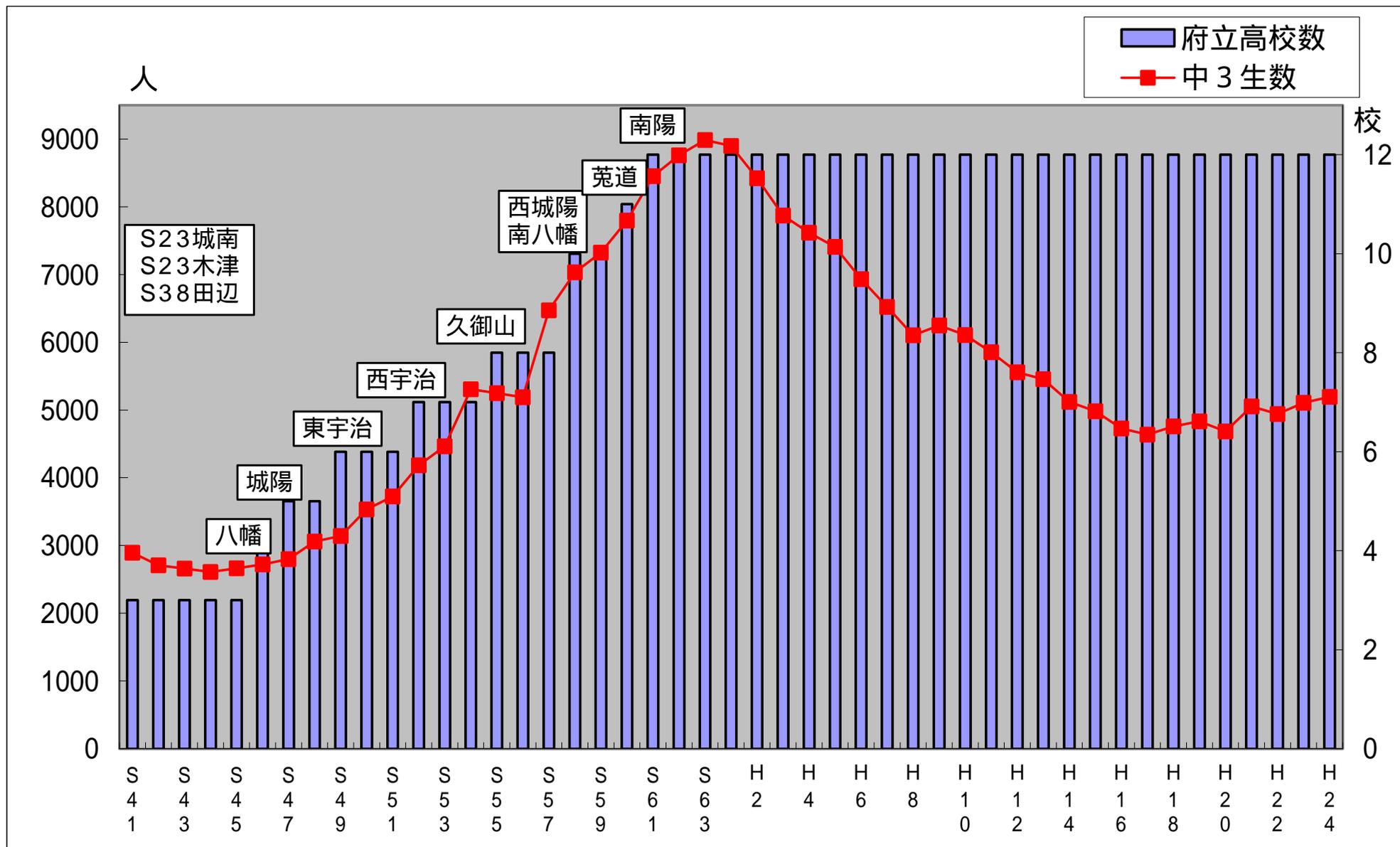
全日制の再編整備（基本的な考え方）

< 南部地域（京都市・亀岡市以南の地域） >

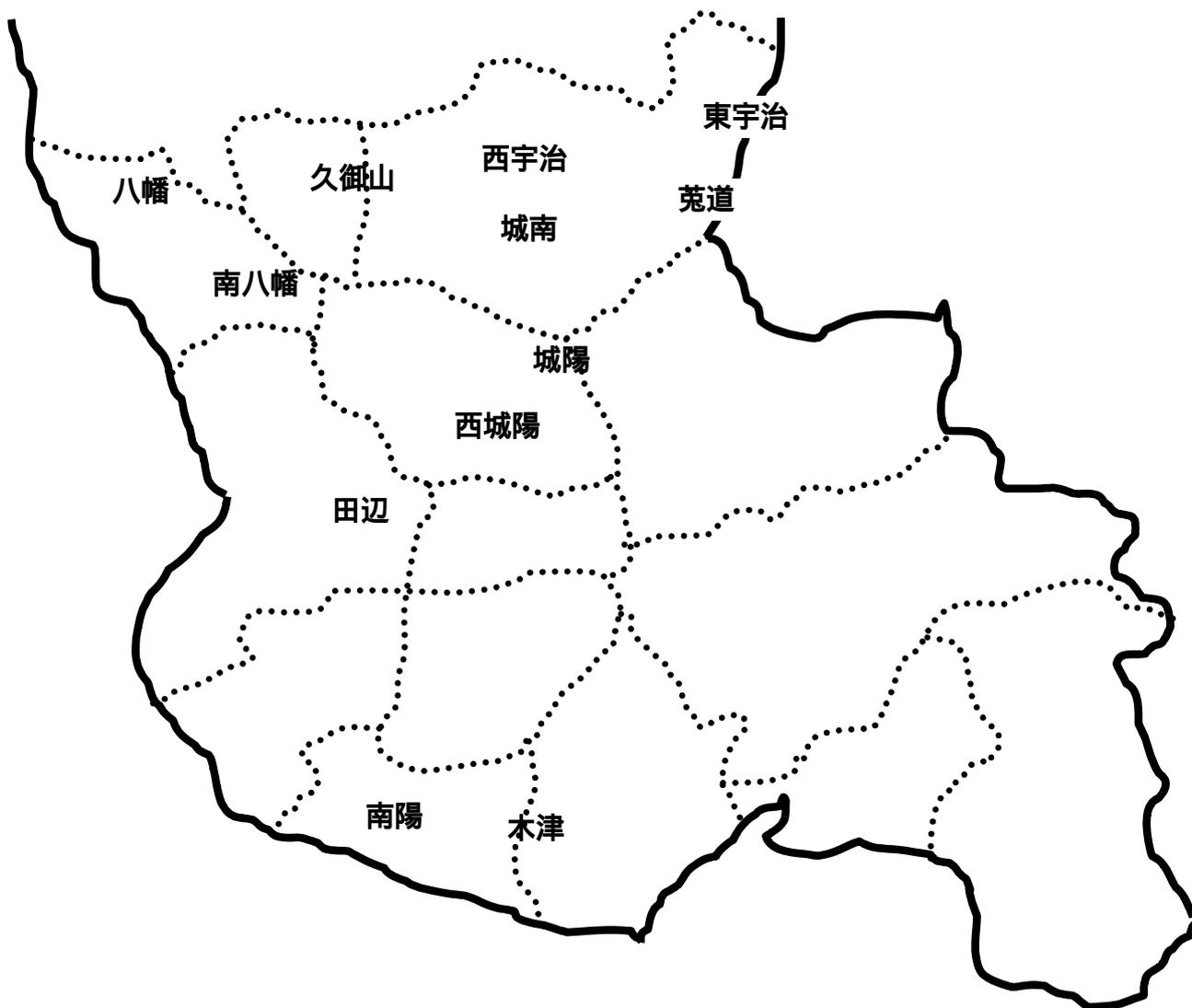
南部地域では、全日制への進学希望者の増加と中学卒業生数の増加に対応して、昭和46年度以来府立高校増設を進め、特色ある教育活動の充実に大きな役割を果たしてきました。その後、昭和63年度の高校入学生をピークとして中学卒業生数が減少する中で、各学校が活力ある多様な教育活動が行える適正な学校規模を確保するとともに、生徒の多様化に対応した特色ある高校の適正配置を図る必要があります。

そのために、各設置者との協議をはじめ、関係市町村教育委員会等の意見も聞き、生徒のニーズに一層的確に対応する高校として再出発させる発展的統合や、課程、学科、履修形態などの転換による再編整備を進め「新しい多様で柔軟な教育システム」の充実を図り、特色を持った府立高校の適正配置をめざします。

1 山城地域中3生数(5月1日生徒数)



2 山城地域の府立高校



高校	開校年度	設置学科(類・類型等)	平成17年度選抜
城南	23	普通科(第類、第類文理系)	
東宇治	49	普通科(第類、第類文理系、第類英語系)	
西宇治	52	単位制による普通科	
菟道	60	普通科(第類、第類人文系、第類理数系)	
城陽	47	普通科(第類、第類文理系)	
西城陽	58	普通科(第類、第類理数系、第類文理系、第類体育系)	
八幡	46	普通科(第類、第類文理系)	
南八幡	58	普通科(総合選択制)、オフィス情報科、流通マネジメント科	
久御山	55	普通科(第類、第類文理系、第類体育系)	
田辺	38	普通科(第類、第類文理系)、機械科、自動車科、電気科、電子科	
木津	23	普通科(第類、第類文理系)、システム園芸科、情報企画科	
南陽	61	普通科(第類、第類文理系)	

山城地域における府立学校再編整備に係る懇談会 委員名簿

区分	氏 名	摘 要
山城地域の 教育委員会	谷 口 道 夫	宇 治 市 教 育 委 員 会 教 育 長
	西 尾 雅 之	城 陽 市 教 育 委 員 会 教 育 長
	今 井 興 治	八 幡 市 教 育 委 員 会 教 育 長
	石 丸 捷 隆	久 御 山 町 教 育 委 員 会 教 育 長
山城地域の 府立学校	澤 木 正 彦	府 立 菟 道 高 等 学 校 長
	森 田 薫	府 立 桃 山 養 護 学 校 長
山城地域の 小中学校	井 関 守	宇 治 市 校 長 会 長
	森 口 光 治	城 陽 ・ 久 御 山 校 長 会 長
	高 橋 一 法	綴 喜 地 方 小 ・ 中 学 校 長 会 長
山城地域の P T A	山 本 晃 一 郎	前京都府立高等学校 P T A 連 合 会 長
	堀 池 香 代	前京都府立高等学校 P T A 連 合 会 監 事
	中 村 健 二	宇 治 市 連 合 育 友 会 会 長
	和 田 隆 文	城 陽 ・ 久 御 山 P T A 連 絡 協 議 会 会 長
	北 川 昭 典	綴 喜 P T A 連 絡 協 議 会 会 長